

トリニダード・トバゴ月間情勢報告 (2024年7月)

在トリニダード・トバゴ日本国大使館

7月のトリニダード・トバゴの内政、経済、外交月間報告は以下の通り。

1 概況

- 「2024年国家楽器法案」が全会一致で可決され、スティーλπが正式にTTの国家楽器として承認された。
- デング熱患者が例年に比べ大幅に増加しており、2024年にTT国内で確認された患者数は7月末時点で509件、死者数は5名に上った。
- ベネズエラは、TT・ベネズエラの国境を跨ぐコキーナ(Cocuina)ガス田における天然ガス生産・探査のライセンスを、20年契約で英BP社とTTの国営ガス会社(NGC)に付与。
- 米務省は、TT国内における強盗や誘拐、銃器使用の犯罪増加を鑑み、同国の渡航危険レベルを危険度レベル3(渡航再考勧告)に引き上げた。

2 内政

- (1日報道)6月30日～7月1日にかけてハリケーン・ベリルが発達。当初同ハリケーンはトバゴ島を直撃すると想定されていたが、直前で予想ルートから逸れたため、甚大な被害は免れた。一方で、土砂崩れや倒木、家屋の損傷など200件以上の被害が報告され、約160名が避難。死者の報告はなし。6月中に「カテゴリー4」以上のハリケーンが記録されたのは史上初。
- (5日報道)「2024年国家楽器法案」が全会一致で可決され、スティーλπが正式にTTの国家楽器として承認された。
- (8日、9日、10日、18日、20日、24日、27日報道)デング熱患者が例年に比べ大幅に増加しており、2024年にTT国内で確認された患者数は7月末時点で509件、死者数は5名に上った。なお、欧州疾病予防管理センター及び汎米保健機構によると、本年のデング熱の症例総数は、世界的に前年比2倍増となっている。

3 経済

- (18日、19日報道)トバゴ島議会(THA)は、2月に同島沖合で発生した石油流出事故に対する清掃活動費として、政府から5,000万TTドル(732.5万米ドル)を受け取った。

- （25日報道）インバート財務相は、2023年10月～2024年6月の間で公的債務は40.7億TTドル（約5.96億米ドル）増加したと発表。
- （25日報道）ベネズエラは、TT・ベネズエラの国境を跨ぐコキーナ（Cocuina）ガス田における天然ガス生産・探査のライセンスを、20年契約で英BP社とTTの国営ガス会社（NGC）に付与。同ガス田では、日量約4億立方フィートの生産が見込まれている。

4 外交

- （5日報道）米国務省は、TT国内における強盗や誘拐、銃器使用の犯罪増加を鑑み、同国の渡航危険レベルを危険度レベル3（渡航再考勧告）に引き上げた。
- （30日報道）TTは、欧州連合（EU）とアフリカ・カリブ海・太平洋諸国機構（OACPS）加盟国間とのパートナーシップに関する協定である「サモア協定」に調印。同協定はOACPSとEU間の政治・経済・文化関係の強化を図る。